

整理番号 00140

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） スズ製品

Tin Products (flux, foil cups, plugs or accelerator)

販売者情報

会社

LECO ジャパン合同会社

住所

〒105-0014

東京都港区芝2丁目13番4号

住友不動産芝ビル4号館

担当

SDS 担当者

電話番号

(03) 6891-5800

FAX 番号

(03) 6891-5801

製造者情報

会社

LECO Corporation

住所

3000 Lakeview

St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.

推奨用途

分析試験用

使用上の制限

推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2. 危険有害性の分類

GHS 分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2

特定標的臓器毒性、単回ばく露 区分3（気道刺激性）

特定標的臓器毒性、反復ばく露 区分1（肺）

ラベル要素

絵表示：



注意喚起語： 危険

危険有害性情報：強い眼刺激。呼吸器へ刺激のおそれ。長期にわたる、または反復ばく露による肺の障害

注意書き：【安全対策】

スズ製品 P/N: 501-059 501-076 502-008 502-040 502-040-100 502-053 502-077 502-166
502-167 502-186-100 502-186-200 502-187 502-227 502-397 502-397-200 601-963
761-739 762-695 764-242

粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。取扱後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。保護手袋/保護衣を着用すること。

【応急措置】

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激が続く場合は医師の診断を受けること。取り扱い後手を洗うこと。

吸引した場合：空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

【保管】

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3.組成、成分情報

化学物質・混合物の区別	： 化学物質
化学名	： スズ
成分及び含有量(wt%)	： 99.99
化学式又は構造式	： Sn
官報公示整理番号	化審法：対象外
	安衛法：通知対象物質 322
	PRTR法：対象外
CAS No.	： 7440-31-5
国連分類及び国連番号	： 該当しない

4.応急措置

吸入した場合：通常の条件下で使用する場合、本製品が吸入による危険性の原因となることは考えにくい。

皮膚に付いた場合：皮膚接触による有害な反応は予想されない。

目に入った場合：すぐに十分な水で15分間以上目を洗い流す。刺激がひどくなる/長引く場合には医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：すぐに医師に連絡すること。嘔吐させない。意識がないまたはけいれんしている被害者の口から物を与えてはならない。

5.火災時の措置

スズ製品 P/N: 501-059 501-076 502-008 502-040 502-040-100 502-053 502-077 502-166
502-167 502-186-100 502-186-200 502-187 502-227 502-397 502-397-200 601-963
761-739 762-695 764-242

消火剤	: 周辺火災に応じた消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	: 入手不可
消火を行う者の保護	: 自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。
特有の消火方法	: 容器/タンクを冷却するために水を噴霧する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	通常産業衛生以上に特別な措置は必要ない。保護具については第8項を参照する。
環境に対する注意事項	入手不可
封じ込め及び浄化の方法及び機材	こぼれたものは掃きとるか掃除機で吸い取り適切な容器に移し廃棄する。

7.取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	ダストの発生、蓄積を最小限にする。適切な換気を設ける。産業衛生に気を配る。
安全な保管条件	涼しく乾燥して直射日光が当たらない場所に保管する。

8.暴露防止措置

許容濃度(暴露限界値)

US.OSHA TableZ-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

物質	タイプ	値
スズ (CAS 7440-31-5)	PEL	2 mg/m ³

US. ACGIH Threshold Limit Values

物質	タイプ	値
スズ (CAS 7440-31-5)	TWA	2 mg/m ³

US. NIOSH: Pocket Guide to Chemical Hazards

物質	タイプ	値
スズ (CAS 7440-31-5)	TWA	2 mg/m ³

設備対策 取扱い、熱加工などで発生するダストやフェームを効果的に取り除き、蓄積を防ぐために十分な換気を行う。

保護具

眼/顔の保護	サイドシールド付き保護眼鏡またはゴーグル
皮膚の保護	
手	通常必要ない。

スズ製品 P/N: 501-059 501-076 502-008 502-040 502-040-100 502-053 502-077 502-166
502-167 502-186-100 502-186-200 502-187 502-227 502-397 502-397-200 601-963
761-739 762-695 764-242

その他	データなし
呼吸器の保護	通常は個人用呼吸器は必要とならない。
産業衛生上の考慮	取扱後、飲食喫煙の前に手を洗うなど産業衛生を心がける。作業着、保護具は定期的に洗濯する。

9.物理/化学的性質

物理状態

形状	固体
色	銀灰色
臭い	入手不可
融点・凝固点	231.9 °C
沸点又は初留点及び沸騰範囲	2260 °C
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	入手不可
動粘性率	入手不可
溶解度	不溶
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	7.26 g/cm ³ 推定
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10.安定性及び反応性

反応性	本製品は通常の使用、保管、輸送の条件下で安定で、非反応性
化学的安定度	通常条件下で安定
危険有害反応可能性	通常の使用条件下で危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	混触危険物質との接触を防ぐ。
混触危険物質	酸
有害な分解生成物	製品が分解すると刺激性及び/または有害なヒューム/ガスが放出されるおそれあり。

スズ製品 P/N: 501-059 501-076 502-008 502-040 502-040-100 502-053 502-077 502-166
502-167 502-186-100 502-186-200 502-187 502-227 502-397 502-397-200 601-963
761-739 762-695 764-242

11.有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	通常の条件下での使用においてこの物質は吸入による有害性の原因にはならないと思われる。
皮膚	皮膚の脱色が起こるおそれ。
眼	ダストが眼を刺激する可能性。眼への接触を避ける。
飲み込んだ場合	胃腸に刺激を与える
物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	入手不可
毒物学的影響	
急性毒性	入手不可
皮膚腐食性/刺激性	入手不可
重篤な眼の損傷性/眼刺激性	強い眼刺激
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	
IARC Monographs. Overall Evaluation of Carcinogenicity	入手不可
OSHA 特定規制物質 (29CFR 1910.1001-1050)	記載なし
US. National Toxicology Program(NTP) Report on Carcinogens	入手不可
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	呼吸器へ刺激のおそれ
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	長期にわたるまたは反復ばく露による肺の障害
誤えん有害性	入手不可

12.環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性/分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	入手不可

スズ製品 P/N: 501-059 501-076 502-008 502-040 502-040-100 502-053 502-077 502-166
502-167 502-186-100 502-186-200 502-187 502-227 502-397 502-397-200 601-963
761-739 762-695 764-242

その他の有害影響 この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

13.廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従う。
残余廃棄物/未使用製品	入手不可
汚染容器	入手不可

14.輸送上の注意

DOT,IATA,IMDG において危険物に該当しない

15.適用法令

労働安全衛生法：施行令第18条の2別表第9（名称等を表示又は通知すべき危険物及び有害物）：322

16.その他の情報

参考文献 本製品の英文 SDS(071322)：LECO Corporation
 JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法
 JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、
 作業場内の表示および安全データシート
 化学便覧：丸善
 職場のあんぜんサイト：厚生労働省
 NITE 化学物質総合情報提供システム：独) 製品評価技術基盤機構

作成：平成13年7月1日

改訂：平成21年10月13日（法令見直し）

平成22年3月1日（法令見直し）

平成23年7月11日（住所変更）

平成24年6月15日（法令見直し）

平成28年3月14日（英文 SDS 改訂、書式見直し）

平成28年5月13日（英文 SDS 改訂、法令見直し）

平成29年3月28日（P/N 更新）

平成29年8月4日（P/N, SDS No.訂正）

令和2年10月30日（GHS 分類見直し）

令和4年2月8日（法令見直し、2019年版 JIS 対応）

スズ製品 P/N: 501-059 501-076 502-008 502-040 502-040-100 502-053 502-077 502-166
 502-167 502-186-100 502-186-200 502-187 502-227 502-397 502-397-200 601-963
 761-739 762-695 764-242

令和6年4月5日（法令見直し）

- * 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。
尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。

スズ製品 P/N: 501-059 501-076 502-008 502-040 502-040-100 502-053 502-077 502-166
502-167 502-186-100 502-186-200 502-187 502-227 502-397 502-397-200 601-963
761-739 762-695 764-242